

# 九州のうんゆ 2010年2月

平成22年5月

## トピックス

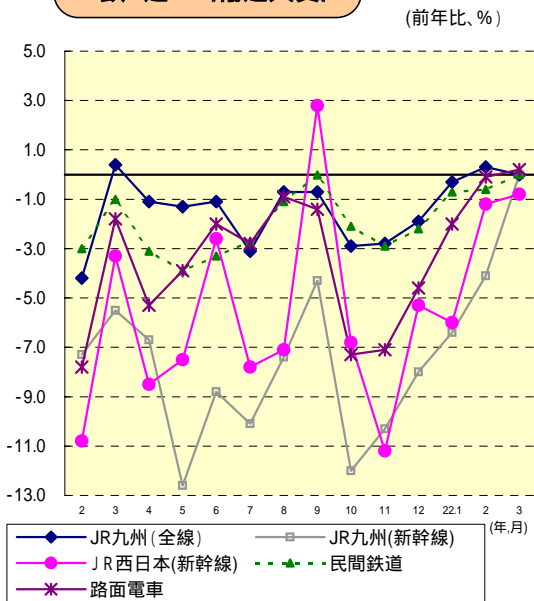
インフルエンザが落ち着き、韓国人旅行客も増え、今月も外航旅客船の輸送人員がプラスとなったが、国内の旅客輸送は長距離フェリーの減便の影響も大きく、鉄道・バス・タクシーともほぼ低調な状態であり回復の兆しはまだ見えない。

物流面では、貨物自動車輸送及び外貿・内貿船舶取扱量も依然プラスが続いており、航空貨物の国際線も回復を続けており、今後も全般的に回復傾向にある。

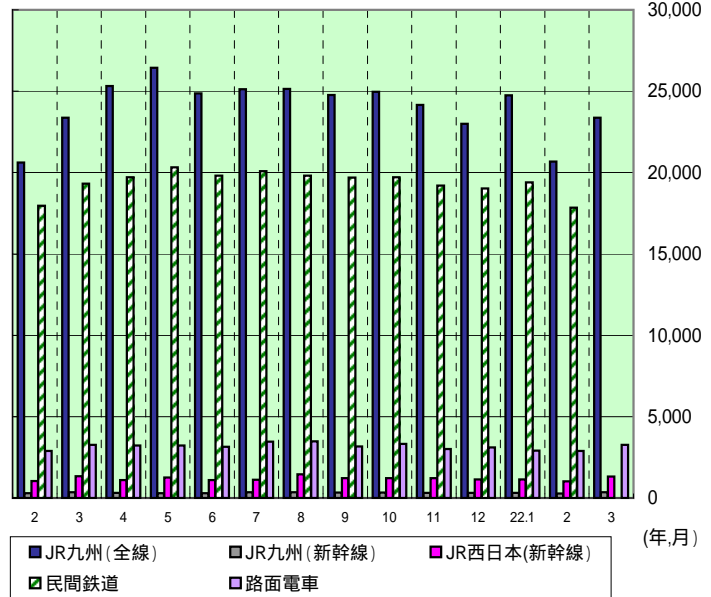
自動車の登録台数は、エコカー減税や補助金の期間延長をうけ自動車の新車登録が好調でありまだまだ続くと思込まれる。造船については、海運市況低迷により発注意欲が減退し受注は依然回復傾向が見られない。

## 旅客

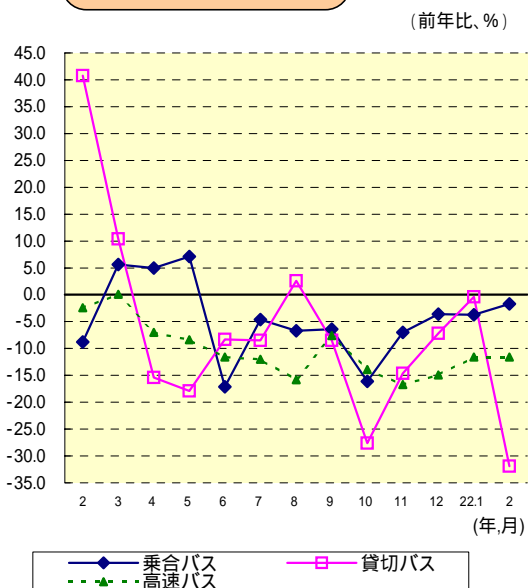
### 鉄道 (輸送人員)



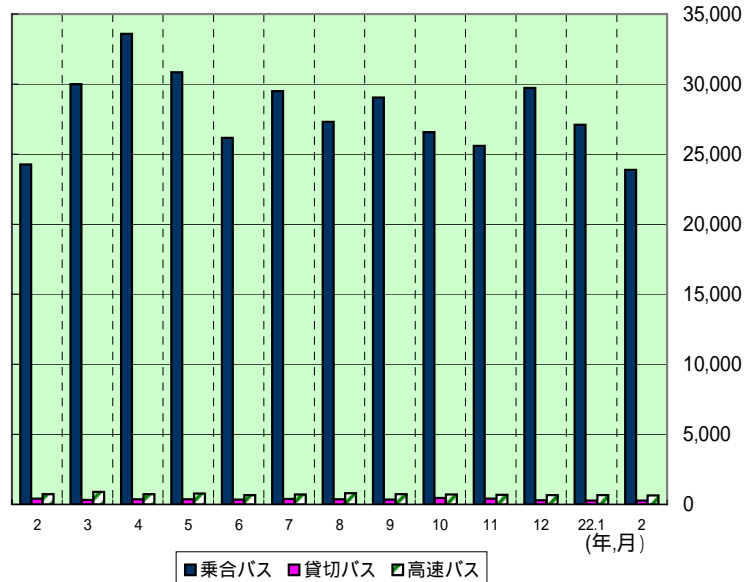
(単位:千人)



### バス (輸送人員)

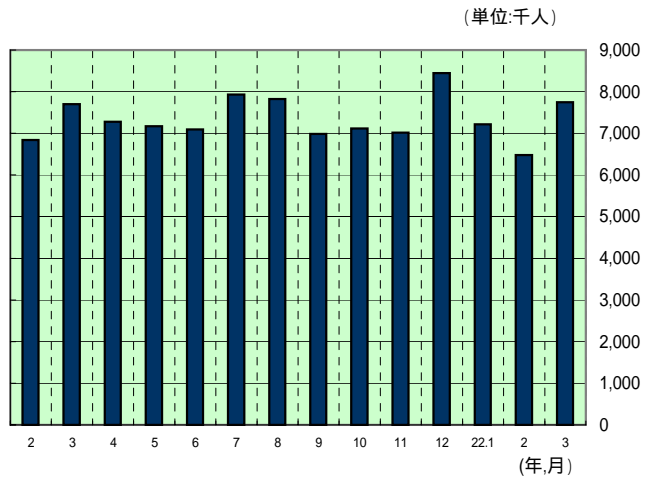
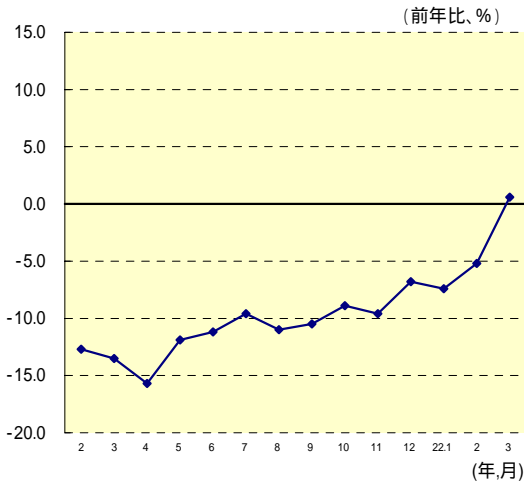


(単位:千人)

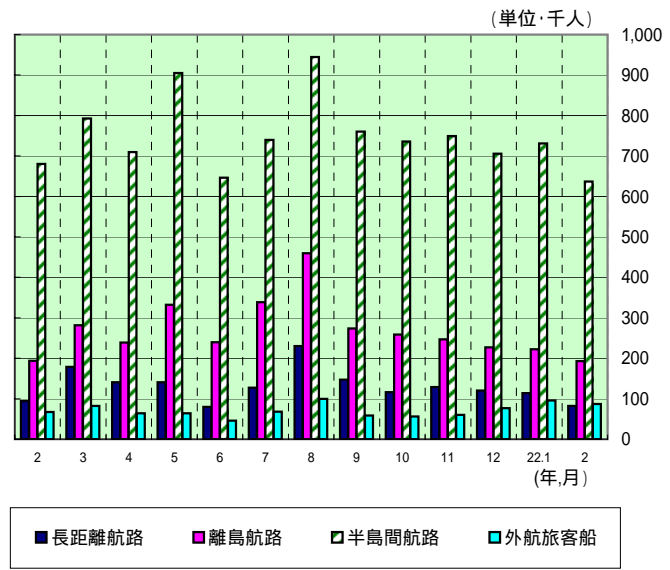
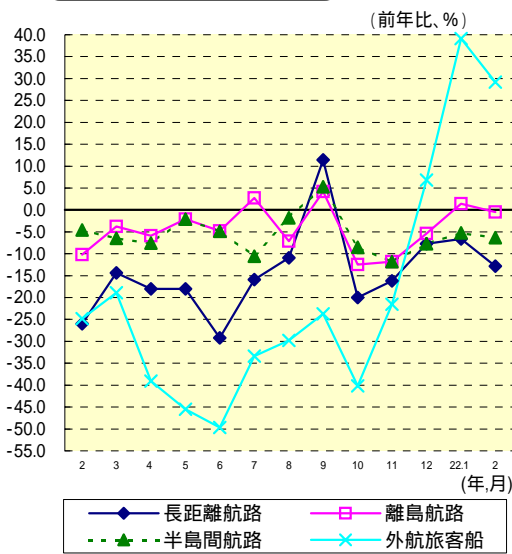


九州運輸局 交通環境部 消費者行政・情報課  
 〒812-0013 福岡市博多区博多駅東2-11-1  
 092-472-2333 <http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/>

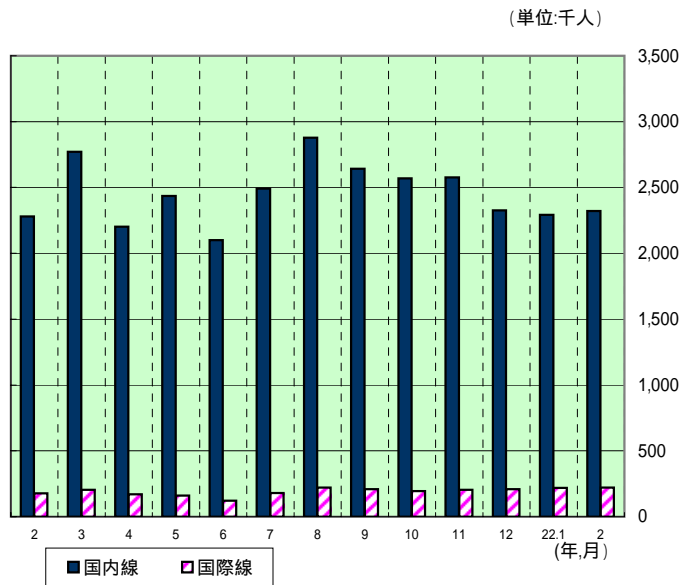
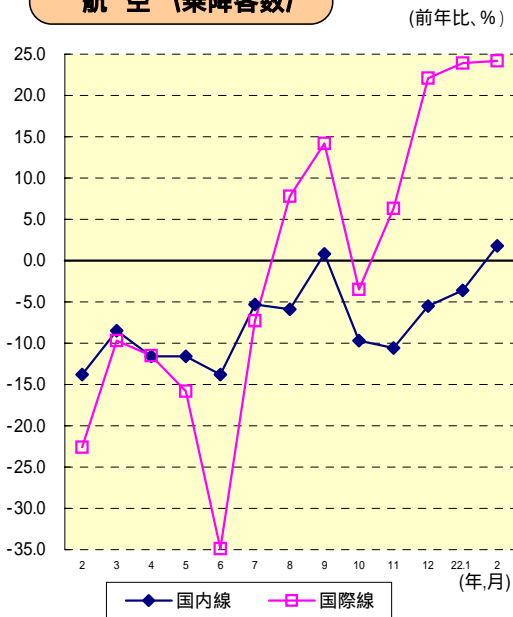
### タクシー (輸送人員)



### 旅客船 (輸送人員)

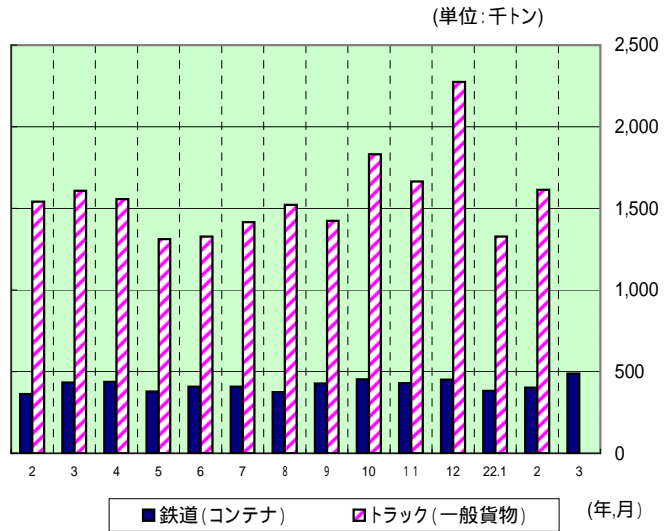
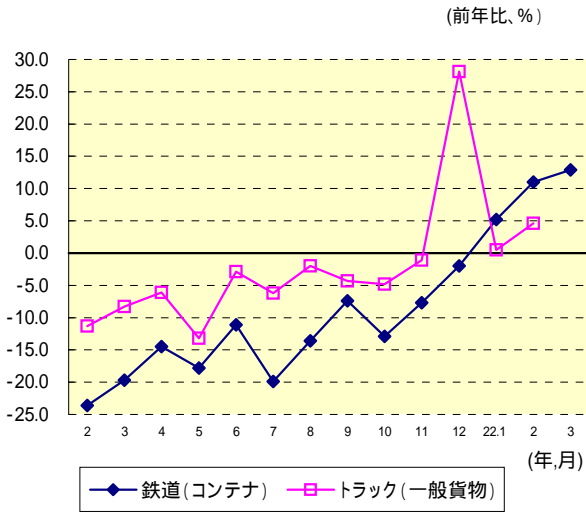


### 航空 (乗降客数)

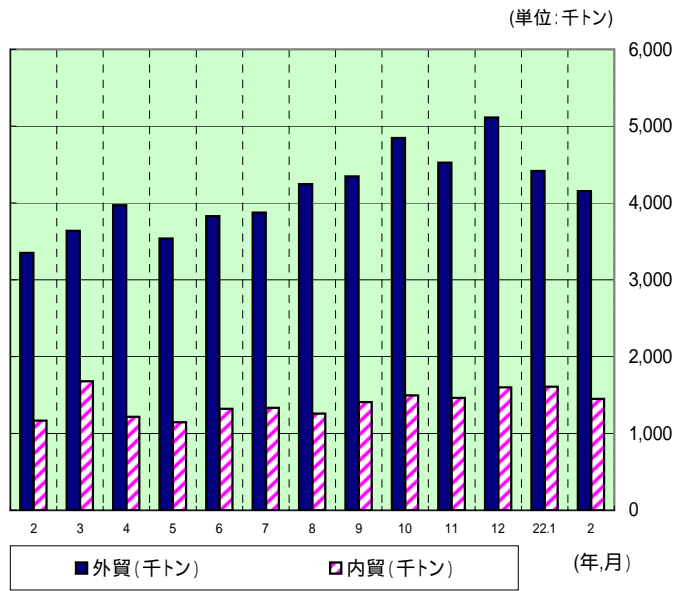
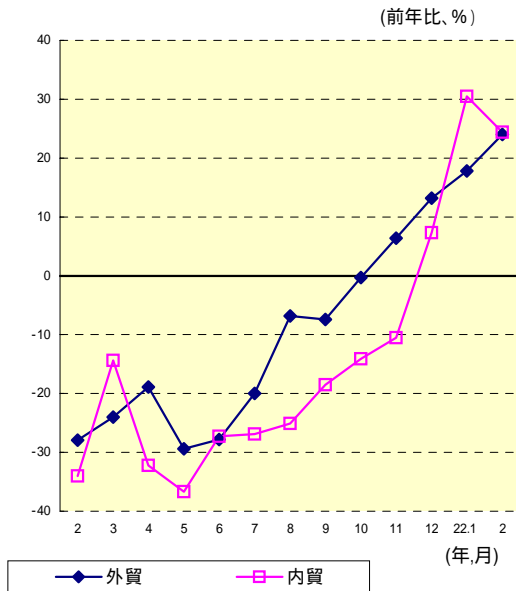


# 物流

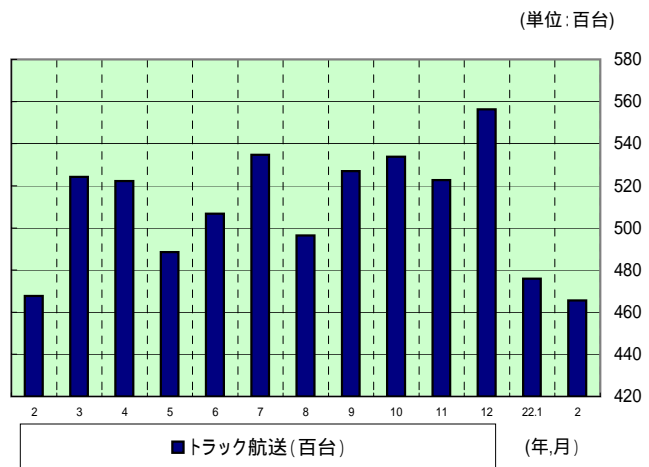
## 鉄道・トラック (輸送量)



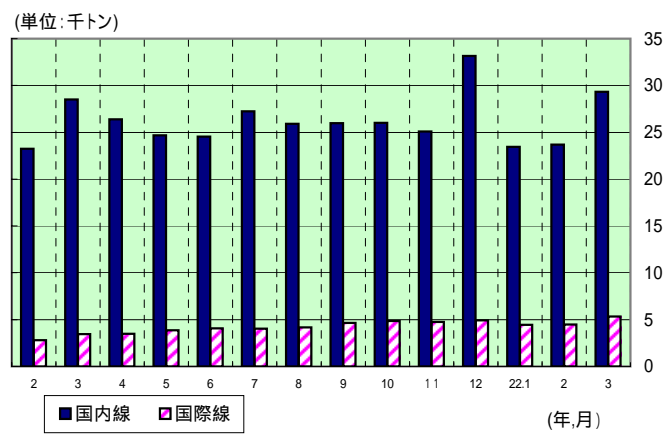
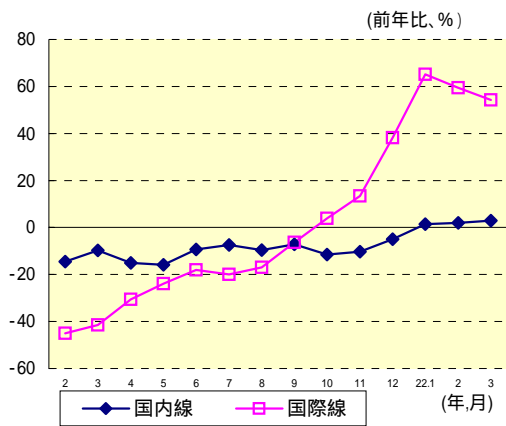
## 海上貨物 (船舶積卸し実績(関門・博多港))



## 長距離フェリー (航送台数)

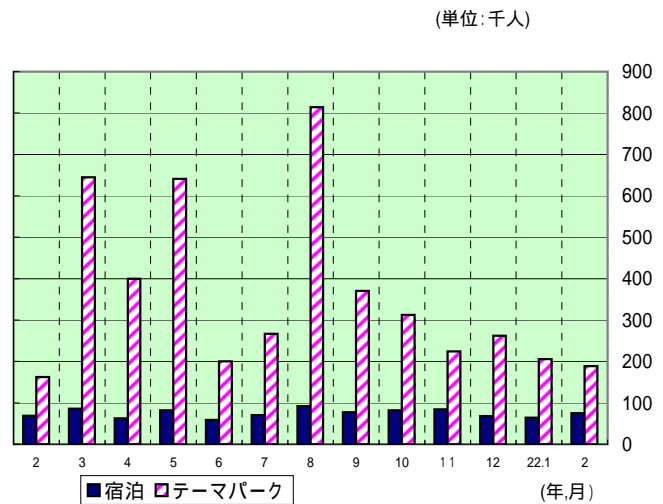
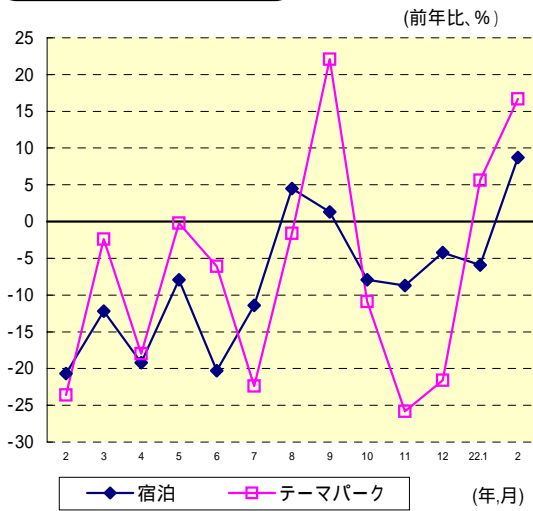


航空貨物 (輸送量)



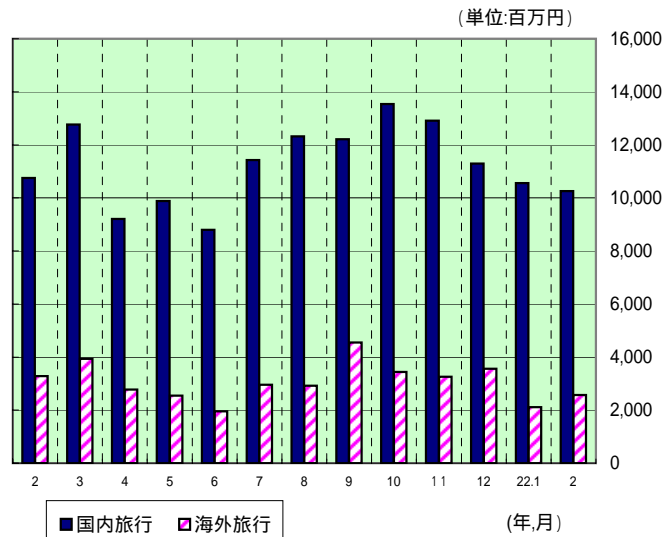
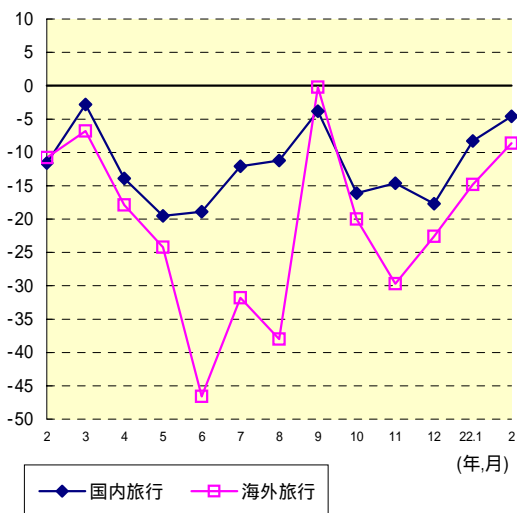
## 観光

### 観光(宿泊・入場者数)



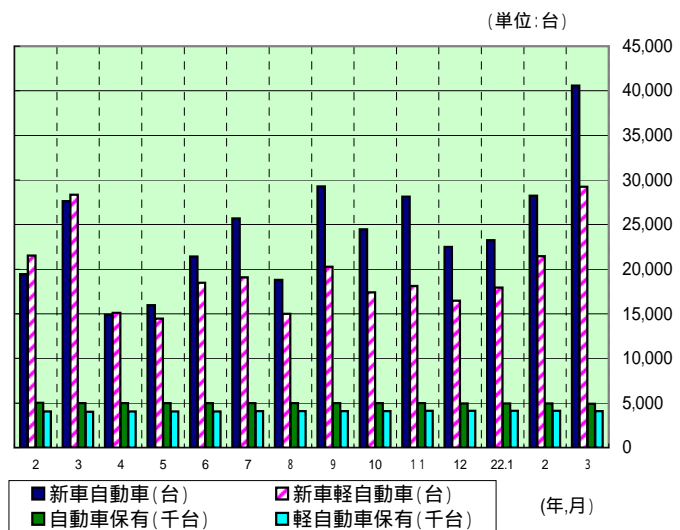
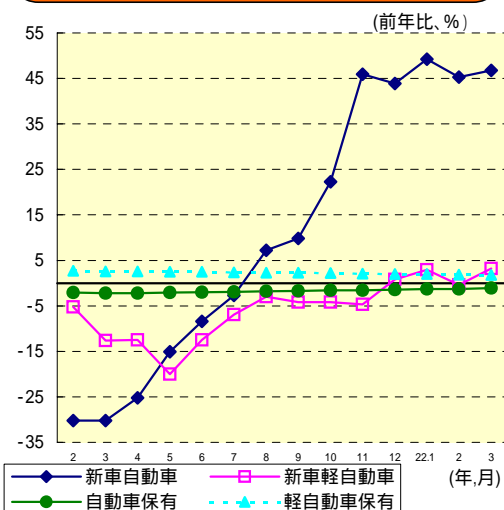
### 旅行業(取扱額)

(旅行業の取扱額) (前年比、%)



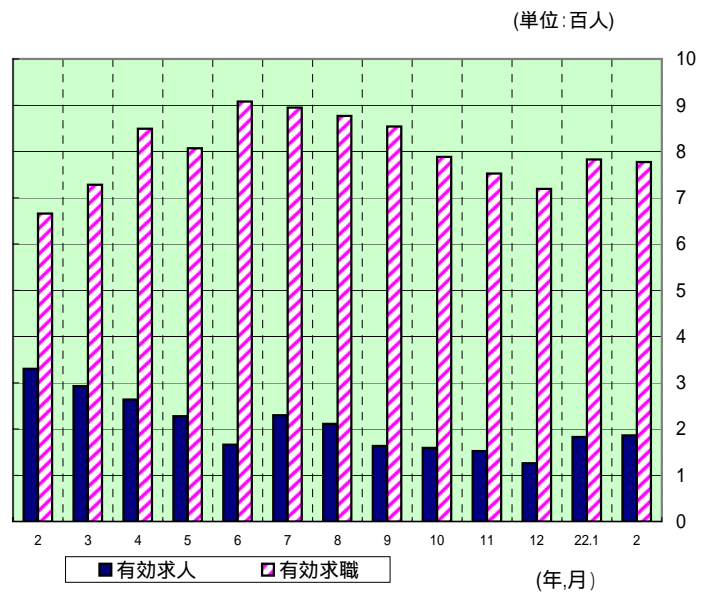
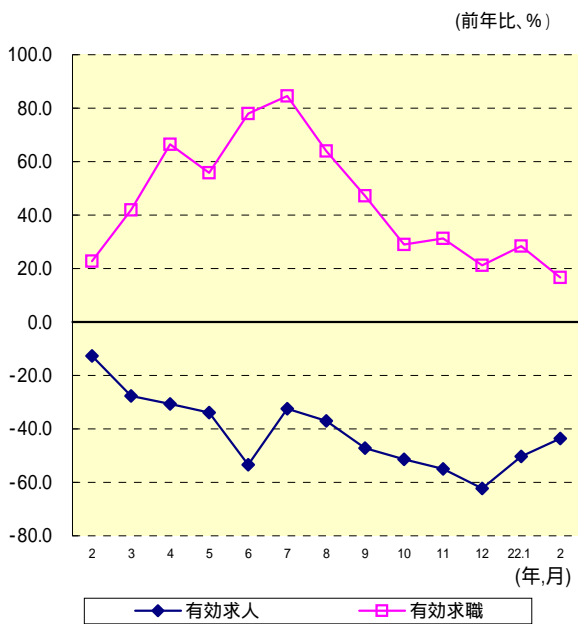
## 自動車登録

### 新車・保有(登録・届出台数・保有台数)



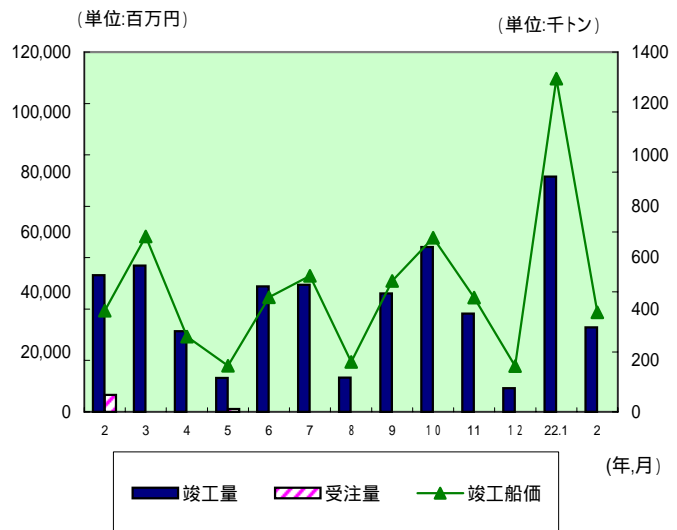
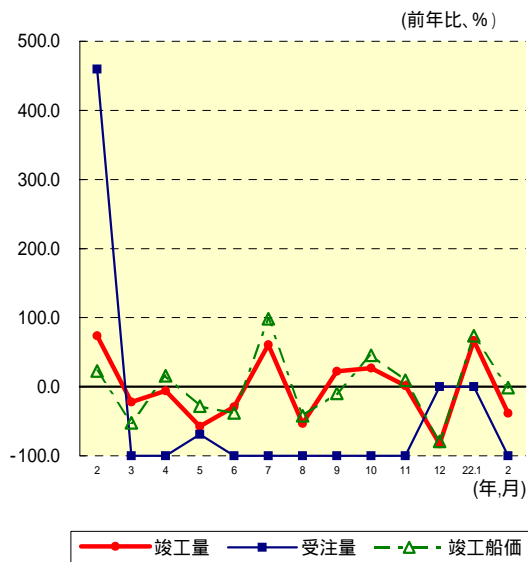
## 船員雇用情勢

### 船員（有効求人・有効求職数）



## 造船

### 造船（竣工量・受注量・竣工船価）



「受注量」の平成21年3～4月、6～11月、平成22年2月について、前年実績は有るものの当年実績はゼロのため100%

「受注量」の平成21年12月、平成22年1月について、前年も当年も実績ゼロのため0%

## 旅客

数値はサンプル調査も含む。詳細は統計データ備考欄を参照  
 前年同月比は増減比を表し、10%以上プラス、マイナスは数値を  
**赤太字**で表記

鉄 道	輸送人員(千人)			前年同月比	特記事項
	22年2月	前年同月	先月	(%)	
JR九州(全線)	20,675	20,616	24,743	0.3	11ヶ月振りにプラス
JR九州(新幹線)	282	294	306	4.1	13ヶ月連続マイナス
JR西日本(新幹線)	1,029	1,041	1,134	1.2	
民間鉄道	17,841	17,952	19,392	0.6	14ヶ月連続マイナス
路面電車	2,883	2,887	2,910	0.1	16ヶ月連続マイナス

バ ス	輸送人員(千人)			前年同月比	特記事項
	22年2月	前年同月	先月	(%)	
乗合バス	23,864	24,265	27,092	1.7	9ヶ月連続マイナス
貸切バス	275	404	271	<b>31.9</b>	前年WBCキャンプ特需による。 6ヶ月連続マイナス
高速バス	646	731	649	<b>11.6</b>	景気低迷等による。 11ヶ月連続マイナス

タクシ-	輸送人員(千人)			前年同月比	特記事項
	22年2月	前年同月	先月	(%)	
福岡県内	6,481	6,837	7,218	5.2	実車率は、33.9% 29ヶ月連続マイナス

旅客船	輸送人員(千人)			前年同月比	特記事項
	22年2月	前年同月	先月	(%)	
長距離航路	82	94	114	<b>12.8</b>	長距離フェリーの減便による影響 5ヶ月連続マイナス
離島航路	193	194	222	0.5	
半島間航路	637	680	731	6.3	5ヶ月連続マイナス
外航旅客船	87	67	95	<b>29.2</b>	新型インフルエンザや円高ウォン安の 影響等により激減していた韓国人旅行 客が回復してきたことによる

航空	輸送人員(千人)			前年同月比	特記事項
	22年2月	前年同月	先月	(%)	
国内線	2,320	2,280	2,291	1.8	
国際線	221	178	218	<b>24.2</b>	

## 物流

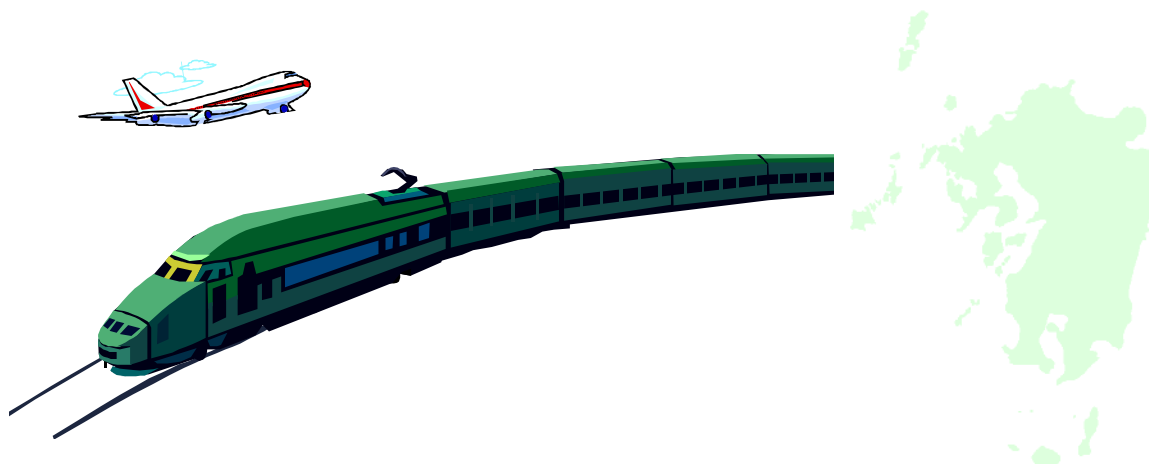
鉄道	輸送トン数(千トン)			前年同月比	特記事項
	22年2月	前年同月	先月	(%)	
車扱い	1	4	1	75.0	一部コンテナ輸送へ切り替えたため
コンテナ	402	362	383	11.0	

トラック	輸送トン数(千トン)			前年同月比	特記事項
	22年2月	前年同月	先月	(%)	
特別積み合わせ	222	201	210	10.4	平成21年4月分よりJPエクスプレス分追加計上。
一般貨物	1,613	1,542	1,327	4.6	

海上貨物	船舶積卸し実績(千トン)			前年同月比	特記事項
	22年2月	前年同月	先月	(%)	
外貿(関門・博多港)	4,154	3,349	4,415	24.0	輸入は、韓国・中国からのコンテナ(絶縁電線・ケーブル及び家具等)及び石炭(在庫調整のため)が増加。輸出は中国・韓国向けのコンテナ(半導体等部品・製品)及び鉄鋼(中国向け)が増加。
内貿(関門・博多港)	1,452	1,167	1,608	24.4	エコカー減税等の効果により自動車及び原材料の一部である鉄鋼の国内荷動きが回復傾向。

長距離フェリー	航送台数			前年同月比	特記事項
	22年2月	前年同月	先月	(%)	
トラック航送	46,554	46,764	47,585	0.4	

航空貨物	取扱トン数			前年同月比	特記事項
	22年2月	前年同月	先月	(%)	
国内線	23,688	23,251	23,463	1.9	
国際線	4,471	2,803	4,434	59.5	5ヶ月連続プラス 昨年景気低迷により下期に下降した取扱量が今年回復したことによるものだが、完全回復には至っていない。





## 観 光

観光	宿泊・入場者数(千人)			前年同月比	特記事項
	22年2月	前年同月	先月	(%)	
宿泊	75	69	64	8.7	
テーマパーク	189	162	206	16.7	

旅行業	取扱額(百万円)			前年同月比	特記事項
	22年2月	前年同月	先月	(%)	
国内旅行	10,256	10,754	10,562	4.6	14ヶ月連続マイナス
海外旅行	2,576	3,281	2,117	21.5	26ヶ月連続マイナス 景気低迷による。

## 自動車登録・保有

新車・保有	登録・届出台数(台)、保有台数(千台)			前年同月比	特記事項
	22年2月	前年同月	先月	(%)	
(自動車)新車登録	28,231	19,432	23,264	45.3	エコカー減税・補助制度の影響によるものと思われる。7ヶ月連続プラス。20年同月と比較すると1.3%増。
(軽自動車)新車届出	21,459	21,549	17,949	0.4	
自動車保有	4,968	5,031	4,968	1.3	34ヶ月連続マイナス
軽自動車保有	4,128	4,051	4,122	1.9	データ取得時(H10.4)より連続プラス

## 船員雇用情勢

船員雇用	有効求人・有効求職者数			前年同月比	特記事項
	22年2月	前年同月	先月	(%)	
有効求人数	186	330	183	43.6	有効求人倍率 0.24 13ヶ月連続マイナス
有効求職者数	777	666	783	16.7	景気低迷による内航輸送量の減少で雇用情勢は依然として悪化。 19ヶ月連続プラス

## 造船

造船	竣工量・受注量(トン数)・竣工船価(百万円)			前年同月比	特記事項
	22年2月	前年同月	先月	(%)	
竣工量	328,745	531,865	915,842	38.2	竣工(完成)月のばらつきによる減少
受注量	0	66,600	0	100.0	海運市況低迷により発注意欲が減退し、低船価傾向にあるとともに材料価格が不透明である中、当面の工事量を確保している造船事業者が積極的な受注を控えているため
竣工船価	33,218	33,712	111,120	1.5	

# 統計データ

## 旅客 1 鉄 軌 道 輸 送

年月	鉄 道									
	JR西日本・新幹線 博多駅～小倉駅発着		JR九州・全線		JR九州・新幹線		民間鉄道		路面電車	
	輸送人員 (千人)	前年同期比 (%)	輸送人員 (千人)	前年同期比 (%)	輸送人員 (千人)	前年同期比 (%)	輸送人員 (千人)	前年同期比 (%)	輸送人員 (千人)	前年同期比 (%)
20年計	15,304	1.7	297,407	1.1	4,203	1.1	239,282	1.3	39,951	0.4
21年計	14,406	5.9	292,594	1.6	3,876	7.8	234,131	2.2	38,285	4.2
2月	1,041	10.8	20,616	4.2	294	7.3	17,952	3.0	2,887	7.8
3月	1,335	3.3	23,372	0.4	346	5.5	19,315	1.0	3,268	1.8
4月	1,104	8.5	25,312	1.1	322	6.7	19,702	3.1	3,220	5.3
5月	1,259	7.5	26,432	1.3	304	12.6	20,324	3.9	3,233	3.9
6月	1,099	2.6	24,871	1.1	289	8.8	19,811	3.3	3,141	2.0
7月	1,112	7.8	25,124	3.1	346	10.1	20,094	2.7	3,467	2.8
8月	1,447	7.1	25,148	0.7	362	7.4	19,803	1.1	3,484	0.9
9月	1,210	2.8	24,776	0.7	330	4.3	19,686	0.0	3,173	1.4
10月	1,217	6.8	24,967	2.9	329	12.0	19,702	2.1	3,334	7.3
11月	1,228	11.2	24,161	2.8	315	10.3	19,204	2.9	3,008	7.1
12月	1,148	5.3	23,002	1.9	312	8.0	19,019	2.2	3,101	4.6
22年1月	1,134	6.0	24,743	0.3	306	6.4	19,392	0.7	2,910	2.0
2月	1,029	1.2	20,675	0.3	282	4.1	17,841	0.6	2,883	0.1
3月	1,324	0.8	23,373	0.0	346	0.0	-	-	3,273	0.2
備考	JR西日本・福岡支社 管内の輸送人員		JR九州の全線(新幹線 含む)		JR九州の新幹線		管内A主要 3社の合計値		管内A 3社の合計値	
担当部課	鉄 道 部 計 画 課									

## 2 バ ス 輸 送

年月	バ ス					
	乗合バス		貸切バス		高速バス	
	輸送人員 (千人)	前年同期比 (%)	輸送人員 (千人)	前年同期比 (%)	輸送人員 (千人)	前年同期比 (%)
20年計	356,379	3.7	4,700	10.3	9,795	0.3
21年計	340,687	4.4	4,350	7.4	8,854	9.6
2月	24,265	8.8	404	40.8	731	2.4
3月	29,997	5.6	318	10.4	890	0.1
4月	33,594	5.0	374	15.4	687	△ 12.1
5月	30,834	7.1	375	17.9	753	△ 12.0
6月	26,170	17.1	354	8.3	671	11.6
7月	29,487	4.6	379	8.5	714	12.0
8月	27,296	6.7	361	2.6	804	15.8
9月	29,036	6.4	353	8.5	737	7.6
10月	26,561	16.1	447	27.6	701	13.9
11月	25,584	7.0	416	14.6	682	16.7
12月	29,729	3.6	297	7.2	673	14.9
22年1月	27,092	3.7	271	0.4	649	12.3
2月	23,864	1.7	275	31.9	646	11.6
備考	管内A主要10社の合計値		管内A主要 10社の合計値		管内A主要10社の合計値	
担当部課	自 動 車 交 通 部 旅 客 第 一 課					

### 3 タクシー

年 月	タクシー		
	輸送人員 (千人)	前年同期比 (%)	実車率 (%)
20年計	99,789	6.7	36.9
21年計	89,210	10.6	35.0
2月	6,837	12.7	34.8
3月	7,699	13.5	35.3
4月	7,278	15.7	34.7
5月	7,174	11.9	34.0
6月	7,097	11.2	34.2
7月	7,932	9.6	36.2
8月	7,824	11.0	35.2
9月	6,988	10.5	34.0
10月	7,115	8.9	33.9
11月	7,020	9.6	34.4
12月	8,447	6.8	36.9
22年1月	7,218	7.4	34.3
2月	6,481	5.2	33.9
3月	7,744	0.6	35.4
備考	福岡県内事業者の合計値		
担当部課	自動車交通部旅客第二課		

(注1)実車率の年計の数値は、該当年の月平均の数値である。

### 4 旅 客 船 輸 送

年 月	国内フェリー						外航旅客船			
	長距離航路		離島航路		九州内半島間航路		輸送人員 (人)			前年同期比 (%)
	輸送人員 (千人)	前年同期比 (%)	輸送人員 (千人)	前年同期比 (%)	輸送人員 (千人)	前年同期比 (%)	日本人	外国人	合計	
20年計	1,918	11.5	3,489	0.6	9,654	1.6	315,651	867,532	1,183,183	1.8
21年計	1,626	15.2	3,312	5.1	9,141	5.3	339,008	471,838	810,846	31.5
2月	94	26.0	194	10.2	680	4.6	31,464	35,652	67,116	24.8
3月	179	14.4	282	3.8	793	6.5	47,303	34,781	82,084	18.9
4月	141	18.0	239	5.9	710	7.6	25,770	38,550	64,320	39.1
5月	141	18.0	332	2.1	905	2.1	26,080	37,771	63,851	45.5
6月	80	29.2	240	4.8	646	4.9	18,028	28,068	46,096	49.7
7月	127	15.9	339	2.7	740	10.6	20,418	47,918	68,336	33.4
8月	230	10.9	460	7.1	945	1.8	32,992	66,814	99,806	29.8
9月	147	11.4	274	4.2	760	5.3	36,359	22,155	58,514	23.7
10月	116	20.0	259	12.5	736	8.5	26,804	29,000	55,804	40.2
11月	129	16.2	247	11.8	749	11.8	25,366	34,486	59,852	21.5
12月	120	7.7	227	5.4	706	7.7	22,326	54,111	76,437	6.8
22年1月	114	6.6	222	1.4	731	5.2	18,987	76,456	95,443	39.1
2月	82	12.8	193	0.5	637	6.3	17,790	68,903	86,693	29.2
備考	管内Bにおける関東・関西 方面長距離事業者6社8航 路の合計値		管内B主要13社17航路の 合計値		管内B主要5社5航路の合 計値		管内B5事業者5航路の合計値			
担当部課	海事振興部旅客課									

## 5 航 空 輸 送

年 月	航 空			
	国 内 路 線		国 際 路 線	
	乗降客数 (千人)	前年同期比 (%)	乗降客数 (千人)	前年同期比 (%)
20年計	32,353	△ 2.3	2,398	△ 7.7
21年計	29,650	△ 8.4	2,226	△ 7.2
21年2月	2,280	△ 13.8	178	△ 22.6
3月	2,772	△ 8.5	205	△ 9.7
4月	2,203	△ 11.6	170	△ 11.5
5月	2,435	△ 11.6	160	△ 15.8
6月	2,099	△ 13.8	121	△ 34.9
7月	2,492	△ 5.3	179	△ 7.3
8月	2,878	△ 5.9	220	7.8
9月	2,642	0.8	209	14.2
10月	2,570	△ 9.7	194	△ 3.5
11月	2,576	△ 10.6	204	6.3
12月	2,327	△ 5.5	210	22.1
22年1月	2,291	△ 3.6	218	23.9
2月	2,320	1.8	221	24.2
備考	九州主要 8空港の合計値		九州主要 8空港の合計値	
担当部課	大 阪 航 空 局			

(注) 九州主要8空港は、福岡、北九州、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島空港である。

## II 物 流 1 鉄 道 輸 送

年 月	鉄 道					
	車 扱 い		コ ン テ ナ		合 計	
	輸送トン数 (千トン)	前年同期比 (%)	輸送トン数 (千トン)	前年同期比 (%)	輸送トン数 (千トン)	前年同期比 (%)
20年計	128	7.6	5,845	△ 0.9	5,973	1.3
21年計	41	△ 68.0	4,966	△ 15.0	5,007	△ 16.2
21年2月	4	△ 66.7	362	△ 23.6	366	△ 24.7
3月	2	△ 83.3	433	△ 19.7	435	△ 21.1
4月	2	△ 81.8	437	△ 14.5	439	△ 15.9
5月	2	△ 33.3	379	△ 17.8	381	△ 17.9
6月	2	△ 81.8	408	△ 11.1	410	△ 12.8
7月	4	△ 69.2	407	△ 19.9	411	△ 21.1
8月	6	△ 53.8	374	△ 13.6	380	△ 14.8
9月	6	△ 50.0	428	△ 7.4	434	△ 8.4
10月	4	△ 63.6	452	△ 12.9	456	△ 14.0
11月	6	△ 25.0	430	△ 7.7	436	△ 8.0
12月	2	△ 77.8	451	△ 2.0	453	△ 3.4
22年1月	1	0.0	383	5.2	384	5.2
2月	1	△ 75.0	402	11.0	403	10.1
備考						
担当部課	鉄 道 部 計 画 課					

## 2 貨物自動車輸送

年月	貨物自動車					
	特別積合せ		宅配便		一般貨物	
	輸送トン数 (千トン)	前年同期比 (%)	取扱個数 (千個)	前年同期比 (%)	輸送トン数 (千トン)	前年同期比 (%)
20年計	2,875	4.4	117,951	1.8	19,392	0.6
21年計	2,853	0.8	112,540	4.6	18,794	3.1
2月	201	10.7	7,617	4.6	1,542	11.3
3月	255	2.7	10,185	1.1	1,607	8.3
4月	241	4.4	7,632	8.2	1,557	6.1
5月	219	1.8	8,095	5.2	1,311	13.2
6月	244	5.2	8,218	3.3	1,327	2.9
7月	263	3.3	11,822	0.6	1,415	6.2
8月	228	1.8	9,488	4.7	1,522	2.0
9月	236	0.9	7,577	17.1	1,424	4.3
10月	235	6.0	8,125	10.2	1,831	4.8
11月	247	8.8	8,218	7.7	1,664	1.1
12月	291	7.4	17,736	1.9	2,274	28.1
22年1月	210	8.8	7,111	9.1	1,327	0.5
2月	222	10.4	7,262	4.7	1,613	4.6
備考	管内A主要 4社の合計値		管内A主要 2社の合計値		管内A主要 178社の合計値	
担当部課	自動車交通部貨物課					

(注)一般貨物の輸送トン数は保有車両数による推計値である。

## 3 海上貨物

### (1) 港湾運送

年月	船舶積卸し実績													
	外貿船舶取扱量						内貿船舶取扱量						合計	
	関門港		博多港		2港の合計量		関門港		博多港		2港の合計量		合計	
	取扱量 (千トン)	前年同期比 (%)	取扱量 (千トン)	前年同期比 (%)	取扱量 (千トン)	前年同期比 (%)	取扱量 (千トン)	前年同期比 (%)	取扱量 (千トン)	前年同期比 (%)	取扱量 (千トン)	前年同期比 (%)	取扱量 (千トン)	前年同期比 (%)
20年計	34,822	0.3	22,126	2.4	56,948	1.1	14,405	6.8	6,664	9.2	21,069	7.6	78,017	1.4
21年計	28,685	17.6	20,336	8.1	49,021	13.9	10,706	25.7	5,616	15.7	16,322	22.5	65,343	16.2
2月	1,953	36.0	1,396	12.4	3,349	27.9	724	41.4	443	17.0	1,167	34.0	4,516	29.6
3月	2,057	30.4	1,580	13.5	3,637	24.0	1,163	11.8	517	19.7	1,680	14.4	5,317	21.2
4月	2,205	26.5	1,767	6.8	3,972	18.9	723	39.2	492	18.4	1,215	32.2	5,187	22.5
5月	1,916	34.5	1,623	22.3	3,539	29.4	730	42.4	416	23.4	1,146	36.7	4,685	31.4
6月	2,168	36.1	1,661	12.9	3,829	27.8	857	31.4	464	18.2	1,321	27.3	5,150	27.7
7月	2,148	28.4	1,725	6.4	3,873	20.0	839	31.7	495	17.1	1,334	26.9	5,207	21.9
8月	2,657	1.6	1,587	14.4	4,244	6.8	802	31.2	457	11.4	1,259	25.1	5,503	11.8
9月	2,577	8.0	1,768	6.7	4,345	7.4	938	22.2	472	10.3	1,410	18.5	5,755	10.4
10月	2,919	0.2	1,928	1.1	4,847	0.3	1,018	16.8	476	7.9	1,494	14.1	6,341	4.0
11月	2,720	10.4	1,806	0.8	4,526	6.4	1,005	12.7	459	5.2	1,464	10.5	5,990	1.7
12月	3,154	15.7	1,957	9.3	5,111	13.2	1,092	11.1	508	0.0	1,600	7.3	6,711	11.7
22年1月	2,754	24.6	1,661	8.0	4,415	17.8	1,034	26.9	574	37.6	1,608	30.5	6,023	20.9
2月	2,453	25.6	1,701	21.8	4,154	24.0	1,008	39.2	444	0.2	1,452	24.4	5,606	24.1
備考														
担当部課	海事振興部港運課													

## (2) コンテナ荷役

年月	船舶積卸し実績									
	外買コンテナ				内買コンテナ				合計	
	関門港		博多港		関門港		博多港		取扱量 (千トン)	前年同期比 (%)
	取扱量 (千トン)	前年同期比 (%)	取扱量 (千トン)	前年同期比 (%)	取扱量 (千トン)	前年同期比 (%)	取扱量 (千トン)	前年同期比 (%)		
20年計	16,836	12.4	19,811	2.7	623	16.0	3,573	7.9	40,843	5.0
21年計	14,026	16.7	18,168	8.3	402	35.5	2,991	16.3	35,587	12.9
2月	882	30.1	1,251	12.9	29	59.2	239	12.1	2,401	21.0
3月	1,163	20.9	1,453	10.7	46	24.6	272	19.5	2,934	16.1
4月	1,176	19.6	1,592	5.0	44	35.3	276	19.5	3,088	13.0
5月	1,056	30.5	1,433	21.4	29	54.0	223	23.4	2,741	25.8
6月	1,115	22.8	1,415	17.9	32	38.5	251	14.9	2,813	19.9
7月	1,160	25.4	1,531	5.3	25	53.7	264	17.0	2,980	15.9
8月	1,115	17.7	1,417	14.5	30	30.2	252	9.7	2,814	15.6
9月	1,269	11.0	1,579	9.0	23	45.2	253	3.8	3,124	9.9
10月	1,331	11.8	1,688	3.9	38	7.3	242	10.0	3,299	7.7
11月	1,312	1.5	1,625	0.2	31	6.9	236	6.7	3,204	0.3
12月	1,437	14.3	1,725	3.3	42	31.3	262	4.7	3,466	7.2
22年1月	1,160	14.9	1,472	0.9	49	48.5	375	69.7	3,056	12.2
2月	1,137	28.9	1,251	0.0	49	69.0	226	5.4	2,663	10.9
備考										
担当部課	海事振興部港運課									

(コンテナ取扱量は船舶取扱量の内数である。)

## (3) トラック航送台数

年月	分 項 数	国内フェリー	
		長距離フェリー	
		トラック 航送台数 (台)	前年同期比 (%)
20年計		774,761	10.5
21年計		615,489	20.6
2月		46,764	28.6
3月		52,428	27.3
4月		52,232	24.5
5月		48,852	25.4
6月		50,675	23.6
7月		53,467	23.6
8月		49,641	20.7
9月		52,696	16.2
10月		53,386	17.9
11月		52,274	12.3
12月		55,623	6.2
22年1月		47,585	0.3
2月		46,554	0.4
備考		管内Bにおける関東・関西 方面長距離事業者6社8 航路の合計値	
担当部課		海事振興部旅客課	

## 4 航 空 輸 送

年 月	航 空			
	国内線(発着貨物)		国際線(発着貨物)	
	取扱トン数 (トン)	前年同期比 (%)	取扱トン数 (トン)	前年同期比 (%)
20年計	350,279	1.5	58,385	9.4
21年計	313,840	10.4	47,775	18.2
2月	23,251	14.5	2,803	45.0
3月	28,489	9.8	3,460	41.5
4月	26,379	15.1	3,483	30.6
5月	24,671	15.9	3,857	23.9
6月	24,547	9.4	4,078	18.0
7月	27,234	7.4	4,047	20.0
8月	25,916	9.6	4,180	17.0
9月	25,972	7.1	4,648	6.4
10月	26,015	11.5	4,837	3.9
11月	25,097	10.3	4,758	13.4
12月	33,138	5.0	4,938	38.2
22年1月	23,463	1.4	4,434	65.1
2月	23,688	1.9	4,471	59.5
3月	29,326	2.9	5,339	54.3
備考	九州主要 8空港の合計値		福岡空港の取扱量	
担当部課	大阪航空局		交通環境部消費者行政・情報課	

(注1) 九州主要8空港は、福岡、北九州、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島 of 空港である。

## 観 光 ・ そ の 他

### 1 観 光

#### (1) ホ テ ル ・ 旅 館 宿 泊

年 月	ホ テ ル ・ 旅 館			
	宿泊者数 (千人)	前年同期比 (%)	ホテル	旅館
			客室稼働率 (%)	定員稼働率 (%)
20年計	998	4.1	67.4	38.0
21年計	900	9.8	61.4	33.1
2月	69	20.7	68.1	32.7
3月	86	12.2	62.2	40.1
4月	63	19.2	52.5	29.4
5月	82	7.9	62.9	35.8
6月	59	20.3	55.0	25.3
7月	70	11.4	58.2	28.0
8月	92	4.5	65.5	40.2
9月	77	1.3	61.8	34.0
10月	82	7.9	67.8	34.8
11月	84	8.7	66.4	39.2
12月	68	4.2	54.4	29.0
22年1月	64	5.9	52.3	26.9
2月	75	8.7	70.4	31.9
備考	管内A主要 16社の合計値			
担当部課	企画観光部観光地域振興課			

#### (2) テーマパーク入場者

年 月	テーマパーク入場者	
	入場者数 (千人)	前年同期比 (%)
20年計	4,926	4.3
21年計	4,492	8.8
2月	162	23.6
3月	645	2.4
4月	400	18.0
5月	641	0.2
6月	200	6.1
7月	267	22.4
8月	814	1.6
9月	370	22.1
10月	312	10.9
11月	224	25.8
12月	262	21.6
2月	206	5.6
2月	189	16.7
備考	管内A主要 4施設の合計値	
担当部課	企画観光部観光地域振興課	

(注) ホテル及び旅館の稼働率の年計の数値は、該当年の月平均の数値である。

(3) 旅行業

分類 項目 数値 年月	旅行業					
	国内旅行		海外旅行		合計	
	取扱額 (百万円)	前年同期比 (%)	取扱額 (百万円)	前年同期比 (%)	取扱額 (百万円)	前年同期比 (%)
平成20年計	155,988	1.5	48,603	9.2	204,591	3.4
平成21年計	136,647	12.4	37,668	22.5	174,315	14.8
2月	10,754	11.6	3,281	10.8	14,035	11.4
3月	12,771	2.8	3,932	6.8	16,703	3.8
4月	9,206	13.9	2,779	17.9	11,985	14.9
5月	9,881	19.5	2,547	24.2	12,428	20.5
6月	8,801	18.9	1,955	46.6	10,756	25.9
7月	11,429	12.1	2,961	31.8	14,390	17.0
8月	12,322	11.2	2,920	38.0	15,242	18.0
9月	12,217	3.8	4,554	0.2	16,771	2.9
10月	13,535	16.1	3,439	20.0	16,974	16.9
11月	12,909	14.6	3,254	29.7	16,163	18.1
12月	11,299	17.7	3,561	22.6	14,860	18.9
22年1月	10,562	8.3	2,117	14.8	12,679	9.5
2月	10,256	4.6	2,576	21.5	12,832	8.6
備考	管内A主要5社の合計値					
担当部課	企画観光部観光地域振興課					

自動車登録

1 自動車登録・保有

年月	自動車登録				自動車保有			
	自動車・新車		軽自動車・新車		自動車		軽自動車	
	登録台数 (台)	前年同期比 (%)	届出台数 (台)	前年同期比 (%)	保有車両数 (千台)	前年同期比 (%)	保有車両数 (千台)	前年同期比 (%)
20年計	276,158	5.3	240,669	3.3	5,086	2.2	3,978	2.6
21年計	263,816	4.5	221,795	7.8	4,990	1.9	4,073	2.4
2月	19,432	30.2	21,549	5.2	5,031	2.1	4,051	2.7
3月	27,641	30.2	28,367	12.6	4,989	2.2	4,027	2.6
4月	14,876	25.2	15,123	12.5	4,986	2.2	4,045	2.6
5月	15,966	15.1	14,470	20.0	4,984	2.1	4,056	2.5
6月	21,413	8.4	18,480	12.5	4,983	2.0	4,069	2.5
7月	25,696	2.7	19,098	6.9	4,984	1.9	4,079	2.4
8月	18,811	7.2	15,016	3.0	4,979	1.8	4,085	2.3
9月	29,295	9.8	20,278	4.2	4,982	1.7	4,096	2.3
10月	24,476	22.3	17,400	4.2	4,977	1.6	4,102	2.2
11月	28,118	45.9	18,105	4.7	4,978	1.6	4,110	2.1
12月	22,503	43.9	16,462	0.8	4,968	1.4	4,116	2.0
22年1月	23,264	49.2	17,949	2.9	4,968	1.3	4,122	2.0
2月	28,231	45.3	21,459	0.4	4,968	1.3	4,128	1.9
3月	40,582	46.8	29,263	3.2	4,933	1.1	4,099	1.8
備考	管内Aの合計値							
担当部課	自動車技術安全部管理課							

(注) 自動車保有車両数の年計の数値は、当該年の月平均の数値である。



## 船員雇用情勢

### 1 求人・求職者数

年 月	船 員 雇 用 情 勢					
	求 人		求 職		有効求人倍率 (A / B) (倍)	前年同期比 (ポイント)
	有効求人数(A) (人)	前年同期比 (%)	有効求職数(B) (人)	前年同期比 (%)		
20年計	349	1.3	543	3.1	0.65	0.02
21年計	224	35.7	788	45.0	0.30	0.35
2月	330	12.7	666	22.7	0.50	0.20
3月	293	27.7	728	41.9	0.40	0.39
4月	264	30.7	849	66.5	0.31	0.44
5月	228	33.9	807	55.8	0.28	0.39
6月	166	53.4	908	78.0	0.18	0.52
7月	230	32.4	895	84.5	0.26	0.44
8月	211	37.0	877	63.9	0.24	0.39
9月	163	47.2	854	47.2	0.19	0.34
10月	159	51.4	788	29.0	0.20	0.34
11月	152	55.0	752	31.2	0.20	0.39
12月	126	62.3	719	21.2	0.18	0.38
22年1月	183	50.3	783	28.4	0.23	0.37
2月	186	43.6	777	16.7	0.24	0.26
備考	管内Bの合計値					
担当部課	海事振興部船員労政課					

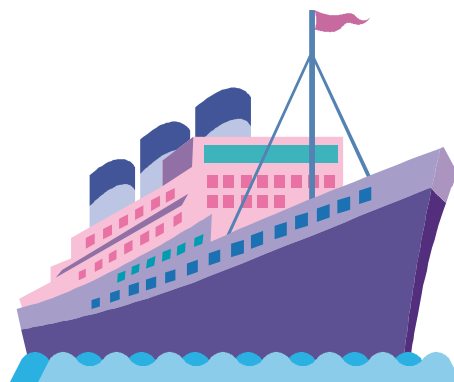
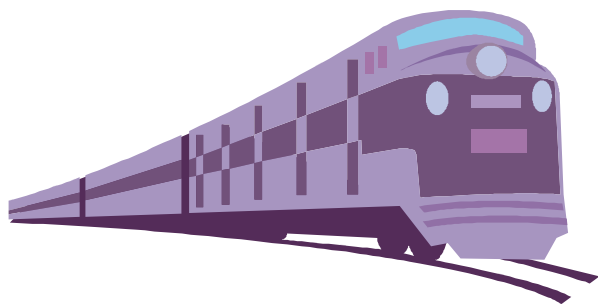
(注)年計の数値は、当該年の月平均の数値である。

## 造船

年 月	造 船					
	新 造 船					
	竣 工 量 (総トン数)	前年同期比 (%)	受 注 量 (総トン数)	前年同期比 (%)	竣工船価 (百万円)	前年同期比 (%)
20年計	5,105,432	11.8	4,566,625	873.1	538,920	14.8
21年計	4,787,758	6.2	78,200	98.3	451,839	16.2
2月	531,865	73.6	66,600	459.7	33,712	22.8
3月	569,234	22.3	0	100.0	58,518	52.3
4月	313,259	5.9	0	100.0	25,081	16.0
5月	132,400	57.3	11,600	69.0	15,367	28.2
6月	488,054	29.0	0	100.0	38,170	38.1
7月	494,225	60.6	0	100.0	45,355	98.2
8月	132,915	53.0	0	100.0	16,608	42.1
9月	460,961	22.3	0	100.0	43,693	9.7
10月	641,673	27.1	0	100.0	58,049	45.5
11月	382,832	1.4	0	100.0	38,111	9.3
12月	91,885	82.8	0	-	15,261	79.3
22年1月	915,842	67.0	0	-	111,120	73.9
2月	328,745	38.2	0	100.0	33,218	1.5
備考	管内B主要6社の合計値					
担当部課	海事振興部船舶産業課					

～凡 例～

1. 特記しない限り、「年度」は4月1日から翌年3月31日まで、「暦年」は1月1日から12月31日までとした。
2. 各欄に単位未満の数値がある場合は、原則として四捨五入した。従って、合計値と内訳数値が一致しない場合がある。
3. 用語の使い分けは、次のとおりである。  
「管内A」…福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県の7県  
「管内B」…上記九州7県及び山口県西部(下関市、宇部市、山陽小野田市、長門市)  
「前年同月比」…各項目における対前年同月比を百分率で増減を示す。



備考  
地域経済動向

年 月	個人消費等				鉱工業生産・出荷・在庫指数		
	消費支出(名目)	大型小売店販売額	百貨店販売額	スーパー販売額	生産	出荷	在庫
	前年同期比(%)	前年同期比(%)	前年同期比(%)	前年同期比(%)	前年同期比(%)	前年同期比(%)	前年同期比(%)
20年計	0.6	2.1	5.7	0.3	2.1	2.5	7.9
21年計	0.2	5.4	10.2	2.2	19.7	18.9	0.9
2月	1.1	7.3	10.4	5.3	40.0	40.2	10.0
3月	0.7	6.1	9.7	3.6	35.1	33.5	6.0
4月	2.4	3.9	11.0	0.5	30.3	28.1	3.1
5月	1.0	3.4	9.8	0.6	27.4	28.2	0.4
6月	3.1	5.1	10.2	2.2	20.1	19.6	1.5
7月	5.6	8.1	13.8	3.8	19.9	21.0	1.1
8月	4.1	4.8	8.8	2.7	15.5	14.3	4.4
9月	6.4	2.6	6.9	0.1	12.8	12.4	3.1
10月	1.9	5.0	11.1	1.0	9.9	9.9	5.6
11月	2.7	9.5	13.5	6.6	2.4	1.7	8.9
12月	1.7	4.7	7.8	2.5	9.5	11.3	11.5
22年1月	6.6	5.1	7.4	3.6	27.3	27.9	7.9
2月	4.4	3.9	7.7	1.6	42.7	41.1	7.0
3月	6.9	5.2	8.7	2.8	39.3	37.2	6.0
地域区分	A	B			A		
出典等	家計調査報告(勤労者世帯) 総務省	商業統計、大型小売店販売動向 (大型小売店販売額は百貨店販売額及びスーパー販売額の合計) 経済産業省			九州主要経済指標(鉱工業生産動向) 経済産業省		

年 月	新設住宅着工数	公共工事請負高	雇用情勢			物価
			有効求人倍率	完全失業率	企業倒産件数	消費者物価指数
			前年同期比(%)	前年同期比(%)	(倍)	(%)
20年計	8.3	6.1	0.62	4.4	1,384	1.4
21年計	31.6	4.0	0.41	5.0	1,040	1.2
2月	10.2	14.3	0.46	4.1	78	0.2
3月	29.0	4.5	0.44	4.7	83	0.3
4月	34.8	22.8	0.42	4.7	80	0.1
5月	42.7	40.0	0.40	4.7	96	0.9
6月	32.8	0.8	0.39	5.0	107	1.7
7月	45.2	19.6	0.38	5.0	93	2.2
8月	47.3	33.8	0.38	5.0	69	2.2
9月	42.2	24.3	0.39	5.8	80	2.0
10月	36.5	1.9	0.40	5.8	78	2.3
11月	20.0	8.1	0.40	5.8	75	1.7
12月	4.0	6.6	0.40	5.3	96	1.3
22年1月	11.3	1.0	0.41	5.3	74	1.0
2月	17.3	7.6	0.42	5.3	60	0.6
3月	12.6	7.6	0.43	5.3	81	0.7
地域区分	A	A	A	B	A	A
出典等	建設着工統計 国土交通省	公共工事前払金保証統計 西日本建設業保証協	職業安定業務統計 厚生労働省	労働力調査 総務省	倒産月報 負債総額1000万円以上 関東高工リサーチ	消費者物価指数 総務省

地域区分A：沖縄県を除く九州7県  
 地域区分B：沖縄県を含む九州8県  
 各年計欄は、当該年の平均数値を示したものである。